

2011種子島東京ヨットレース

レース公示

2011年5月20日

共同主催 JSAF加盟団体 外洋東京湾

JSAF加盟団体 外洋三崎

JSAF加盟団体 外洋三浦

JSAF加盟団体 外洋湘南

後援 (財)日本セーリング連盟(承認番号 H22-53)

JSAF加盟団体 外洋南九州

鹿児島県西之表市

神奈川県三浦市

運営 2011種子島東京ヨットレース実行委員会

2011 種子島東京ヨットレース

- 【 期間 】 2011年8月12日～2011年8月21日
- 【 開催地 】 鹿児島県西之表市(種子島)～神奈川県三浦市
- 【 共同主催 】 JSAF 外洋東京湾、JSAF 外洋三崎、JSAF 外洋三浦、JSAF 外洋湘南
- 【 後援 】 財団法人日本セーリング連盟(承認番号 H22-53)、JSAF 外洋南九州
鹿児島県西之表市、神奈川県三浦市

レース公示

1. レース

- 1.1. 日程 2011年8月12日(金)～8月21日(日)
 - 8月12日(金) 9:00～16:00 インспекション
 - 16:00～18:00 艇長会議、安全講習会
 - 18:00～20:00 前夜祭
 - 8月13日(土) 8:00～9:00 再検査インспекション
 - 9:55 スタート予告信号
 - 8月20日(土) 16:00 フィニッシュラインの維持
 - 8月20日(土) 16:00 を過ぎてフィニッシュしようとする艇は、指定されたフィニッシュラインでのフィニッシュ時刻を自ら記録し、レース委員会に報告すること。
 - 8月21日(日) 14:00 表彰式(東京)
- 1.2. コース 種子島西之表港沖～三浦半島小網代沖 515マイル
- 1.3. 部門
 - ORC クラブクラス
 - IRC クラス
- 1.4. レースの成立
 - ORC クラブクラス 参加艇数4艇以上をもって成立
 - IRC クラス 参加艇数4艇以上をもって成立
 - 全参加艇数6艇以上をもって当該レースを行う。
- 1.5. 本レースは、シリーズレースではなく1レースだけのレースである。

2. 適用規則

- 2.1. 本レースは以下を適用する
 - 2.1.1 国際セーリング競技規則 2009-2012(以下RRSとする)に定義された規則
 - 2.1.2 セーリング装備規則(ERS)
 - 2.1.3 JSAF 外洋特別規定 2010-2011 カテゴリー3 (以下JSAF-OSRとする)
 - 2.1.4 JSAF 外洋レース規則 2009
 - 2.1.5 ORC Rating System 2011

- 2.1.6 IMS2011
- 2.1.7 IRC ルール 2011
- 2.1.8 2011 種子島東京ヨットレース特別規定(3章参照)
- 2.1.9 海上衝突予防法

日没から日の出までの間は海上衝突予防法を適用し、RRS 第2章は適用しない。公式の日没および日の出の時刻は、帆走指示書に記載する。

3. 2011 種子島東京ヨットレース特別規定

2011 種子島東京ヨットレース特別規定として、下記を装備すること

- 3.2.1 ジャックスティは12ヶ月以内のもの
- 3.2.2 艇に固定したバッテリーのうち1つは密封型もしくはゲル型を搭載することを推奨する。
- 3.2.3 ビルジポンプは2台以上の手動ビルジポンプを装備すること。1台はデッキ上、もう1台はデッキ下で操作できること。
- 3.2.4 セイフティ・ハーネスは最近のもので、ハーネスラインはJSAF-OSRに適合したもの
- 3.2.5 衛星系携帯電話を使用する艇については、防水ケースに入れて使用すること。
- 3.2.6 25W以上の据置き型VHFおよびその他の通信設備に付いては防水性に十分考慮した設置をする。
- 3.2.7 衛星系携帯電話を使用する艇は、艇内の電源ないしはその他の方法で衛星系携帯電話のバッテリーに充電できる設備を備えておくこと、もしくは予備バッテリーを持っていること。
- 3.2.8 OCトレッカーシステム(衛星トランスポンダー)の取り付け、運用の義務
2011 種子島東京ヨットレース実行委員会は、OCトレッカーシステム(防水ケース入り一体型)をレース参加艇に貸与するので、トランサム付近で電波伝搬が良好な場所に取り付けること。
- 3.2.9 セール
 - 3.2.9.1 メインセールの制限を変更し、予備のメインセール(一枚)を使用することができる。[ORC Rating System 2011 の206.1、IRC ルール 2011 の21.1.5 (e) の変更]
予備メインセールの使用は、メインセールが重大な損傷を受けた場合に限り予備メインセールを使用した場合、フィニッシュ後レース委員会に報告しなければならない。
予備メインセールを使用した後は、当初のメインセールを使用することはできない。
 - 3.2.9.2 スピンネーカーを証書記載の枚数に加えてさらに1枚積むことができる。
IRC ルール 2011 の21.6.2(b)
- 3.2.10 参加乗員分のライフラフトを搭載のこと。
- 3.2.11 次の通信設備を搭載している艇
 - 1) 衛星系電話を搭載すること
 - 2) 衛星系406MHZ EPIRB(登録されたIDをレース委員会に通知)

もしくはDSC付国際VHF(登録されたMMSIをレース委員会に通知)を搭載のこと

3) 国際VHF無線(固定機及びハンディ機)

3.2.12 飲料物と燃料の量の制限を適用しない。[ORC Rating System 2011の201.2を削除]

4. 参加資格(各部門共通)

4.1 参加艇は以下を全て満たしていること

4.1.1 2011年の有効なORC証書又はIRC証書を取得しているLOA 9.5m以上のモノハル艇

4.1.2 有効な船舶検査証(近海)を有する艇
臨時変更証書(近海への航行区域変更)でも可

4.1.3 JSAF加盟団体の登録艇及びレース委員会が適当と認めた艇。
(外国船籍の艇においてはJSAF加盟団体登録艇、JSAF加盟団体の会員であるという条項を除く。ただしRRS 75.1の要件を満たしていること。
以下、外国人オーナー・艇長、クルーについては、上記の要件を満たす事の証明が出来る事)

4.1.4 JSAF-OSR カテゴリー3を満たし、2011種子島東京ヨットレース特別規定に合格した艇。

4.2 ヨット賠償責任保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)に加入していること。

搭乗者傷害保険は一人死亡時3千万円以上で乗員全員分必要。さらに捜索救助費用保険を付帯していること。

4.3 参加艇の艇長(スキッパー)の資格

艇長は2011年度JSAF外洋加盟団体会員であること

艇長(スキッパー)は、オーバーナイトを含む300マイル以上の無帰港航海の経験を持っていること。(自己申告の経歴書提出)

4.4 参加艇の乗員の資格

4.4.1 艇長を除く乗員数は1名以上とする。

4.4.2 クルーは2011年度JSAF加盟団体会員であること。外国人オーナー・艇長、クルーについては所属するヨットクラブの有効な会員証を有していること。

4.4.3 乗員は所定の乗員登録リストに必要な事項の記入およびJSAF2011年度会員証のコピーもしくは、有効な証明書のコピーを添付すること。

5. 通信(ロールコール)

衛星電話を使用し、スタート後 毎時8:00 20:00に定時ロールコールを行う。

6. 使用するレーティング

使用するレーティングはORCクラブ、IRC(ノーマル)とする。

7. 参加申し込み(必要提出書類及び提出期限)

7.1 エントリー必要書類

レース参加申込書(参加料振り込み証書のコピーを添付) 6月10日(金)

7.2 以下の書類は 2011年 7月10日(日) 17:00までに提出すること

申告先:2011 種子島東京ヨットレース 実行委員会事務局(東京事務局)

1. 出艇申告書
2. JSAF 外洋特別規定申告書カテゴリ-3
3. 有効な ORC クラブ証書(コピー) もしくは IRC 証書(コピー)
4. 船舶検査証書(コピー)
5. ライフラフトの検査合格証のコピー
6. JSAF 会員証のコピー(全員分)、JSAF 会員外の場合は 4.1.3 の証明書の
コピー
7. ヨット賠償責任保険証書(コピー)
8. 主催者競技者参加契約書
9. 艇長自己経歴申告書
10. EPIRB 識別符号および DSC の MMSI
11. 鹿児島および種子島滞在予定表
12. フィニッシュ後の運行予定表
13. 外国船籍の艇は、上記書類に該当する書類(コピー)

7.3 以下の書類は 2011年 8月 12日(金) 16:00までに提出すること

申告先:2011 種子島東京ヨットレース 実行委員会事務局(種子島事務局)

1. 出艇申告書(変更分)
2. JSAF 会員証のコピー(不足分)
3. 主催者競技者参加契約書(変更がある場合)
4. 艇長自己経歴申告書(7月10日以降参加資格を満たした者)
5. フィニッシュ後の運行予定表(変更がある場合)
6. クルーリスト

8. エントリーフィー

8.1 1艇 150,000円

乗員参加料 10,000/1人(前夜祭、表彰式会費を含む)

エントリーフィーは 2011年 6月10日(金)までに振り込むこと

8.2 レイトエントリー

レイトエントリーは 2011年 6月 30日(木) 17:00まで受け付ける。

レイトエントリーの場合エントリーフィーは 1艇 200,000円とする。

8.3 エントリーフィ振込先

三井住友 銀行 東大和 支店

普通預金 口座番号 4160434

口座名 外洋レース口(くち)

8.4 払い込まれたエントリーフィ(レイトエントリーも含む)はレースの中止の場合以外はいかなる理由があろうとも返金しません。

レーススタート前にレース委員会の判断におけるレースの中止の場合は、必要経費を除いた分を返金します。

9. 帆走指示書

2011年 6月 11日以降、エントリーした艇に随時送付する。

10. インスペクション

10.1 スタート前

2011年8月12日(金)9:00~16:00まで、種子島西之表港にて行う。

不合格となった艇は8月13日(土)9:00までに再検査を許される。(ただし、二回まで) (再検査手数料は10,000円)

3回目の検査で不合格となった艇は参加を取り消される。この場合、参加費用、検査手数料は返却しない。

10.2 フィニッシュ後

レース委員会の判断により、フィニッシュした全艇又は任意に選択した艇に対して実施する場合がある。

10.3 予備検査

正規のインスペクションを受ける前に、予備のインスペクションを受けることができる。ただし予備検査をもって、正規の検査に換えることはできない。

日時 2011年7月2日(土)から7月18日(月)までの土、日、祭日(要予約)

場所 三崎マリン他

費用 東京、神奈川以外の出張による予備検査は、各艇が実費を負担する。

11. 艇長会議

レース参加艇の艇長は必ず参加すること。(代理人の参加は不可)

11.1 日時: 2011年8月12日(金)16:00~17:00 (予定)

11.2 場所: 未定

12. レイトスタート

レース委員会が正当と認めた理由により、スタートに間に合わなかった艇は、正規のスタート時から24時間以内にスタートすれば出走艇とみなされる。その場合その艇の所要時間は正規のスタート時から計算される。

13. 賞

各クラス共

優勝

2位

3位

ファーストホーム賞

種子島西之表市長杯(予定)

(各賞は参加艇数により変更する場合がある)

完走証明書 …… (完走した全艇)
その他特別賞

14. 申込み、書類提出先および問合せ先

14.1 申込み・書類提出

種子島東京ヨットレース実行委員会

FAX 042-562-6289

E-Mail 2011tanegashima@misaki-ocean.jp

【お知らせ】

1. 参加艇の泊地

2.1 スタート地

種子島西之表港 8月7日(日)からスタート時まで係留可能

2.2 フィニッシュ地

油壺湾 8月21日(日)まで係留可能 (艇数制限あり)

詳細は別途案内をする。

(上記の泊地における艇の管理は、艇のオーナー及び艇長に責任がある。)

3. 気象解説 (予定)

日時 : 2011年8月12日(金)17:00~17:30

場所 : 未定

4. 前夜祭

4.1 日時 : 2011年8月12日(金)18:00~20:00

4.2 場所 : 西之表市内

5. 表彰式・パーティー

5.1 日時 : 2011年8月21日(日)14:00から

5.2 場所 : 東京都内 未定

5.3 当日会費 : 一人8,000円

6. 2011種子島東京ヨットレース実行委員会

大会名誉会長	並木 茂士	JSAF 顧問
大会会長	福田 義一	外洋東京湾会長
大会副会長	川久保 史朗	外洋三崎会長
大会副会長	平松 隆	外洋三浦会長
大会副会長	稲葉 文則	外洋湘南会長
大会副会長	宇都 光伸	外洋南九州会長
実行委員長	稲葉 文則	
レース委員長	浪川 宏	
プロテスト委員長	大村 雅一	
レースオフィサー	中里 英一	NRO